

2024

CAMPUS ASIA PROGRAM

キャンパスアジア・プログラム
事業報告集



目次

メッセージ	2
2024年度のキャンパスアジア・プログラム	2
プログラム生の学び	4
派遣前学習	4
立命館・APUプログラム生の学び	5
中韓プログラム生の学び	6
6期生の進路・就職状況	7
キャンパスアジア同窓会 (CAP+)	7
日中韓プログラム生卒業論文タイトル	8
CAMPUS ASIA HOMIES (学生団体)	9
キャンパスアジア・プログラム協議組織	10
広報・成果発表	11
2024年度のあゆみ	12
[2024年]	
[2025年]	
プログラム生の紹介	13
立命館大学	
広東外語外貿大学	
東西大学校	
教職員紹介	13

メッセージ

2024年度のキャンパスアジア・プログラム

常設化から早くも9年目を迎えた本プログラムでは、今年度は6期生が卒業を迎えます。7期生、8期生は元気に韓国（釜山）、中国（広州）での移動キャンパスに参加し、9期生は1年間の派遣前学習に勤しました。昨年に続き、IAコースの立命館アジア太平洋大学のCAP生たちも、共に現地で移動キャンパスを経験しました。2024年末の韓国では、夜間の数時間に大統領による戒厳令が発せられるなど一時的な混乱が生じたものの、治安上の問題はなく、現地にいたCAP生たちには歴史的な事件発生時に韓国に滞在するという貴重な経験になったのではないでしょうか。

立命館大学では中韓のCAP生たちが本学での充実した学びを満喫してくれました。特に、立命館小学校に訪問して交流するサービス・ラーニングや、立命館宇治高校との授業交流など、活動範囲をキャンパスの外にどんどん広げています。今年度も、本年度のCAP生やCAPに関わる教職員、皆様の活躍の様子をお届けしたいと思います。



プログラムの3つのコース

1. キャンパスアジアコース

中国・韓国に1年ずつ2年間留学するコース。従来のプログラムと同様の方式で実施。

2. アジアグローバルコース

2年間4学期のうち、3学期は中韓に留学し、1学期は立命館アジア太平洋大学で英語で学ぶコース。キャンパスアジアコース生から選抜します。

3. インテンシブアジアコース

立命館アジア太平洋大学の学生が、中国・韓国に1学期ずつ1年間留学するコース。キャンパスアジアコースのプログラム生たちと共に修します。



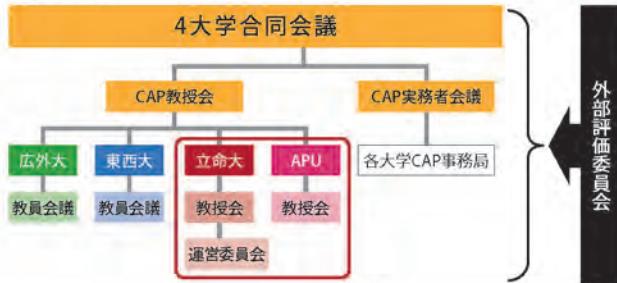
東アジアグローバルリーダー養成のための 日中韓共同運営移動キャンパス



【日中韓移動キャンパス（2年間）】



【運営体制】



【移動の流れ】

1 キャンバスアジアコース (CAコース)



2 アジアグローバルコース (AGコース)



3 インテンシブアジアコース (IAコース)



各キャンパス共修図

学年	RU		APU		広外大		東西大	
	派遣前	派遣後	派遣前	派遣後	派遣前	派遣後	派遣前	派遣後
1年次 春/秋学期	RU A 9名	RU B 9名	APU A 1名	APU B 1名	広外大 A 10名	広外大 B 10名	東西大 A 10名	東西大 B 10名
2年次 春学期	広外大 A 10名	東西大 B 10名					東西大 A 10名	東西大 B 10名
2年次 秋学期	東西大 B 10名	広外大 B 10名					東西大 B 10名	東西大 B 10名
3年次 春学期	広外大 A 9名	東西大 A 9名	広外大 C 1名	東西大 C 1名	東西大 C 1名	APU D 2名	東西大 B 10名	東西大 B 10名
3年次 秋学期	東西大 B 9名	広外大 B 9名	東西大 D 1名	広外大 D 1名	広外大 D 1名	APU D 2名	東西大 B 10名	東西大 B 10名
4年次 春/秋学期	RU A 9名	RU B 9名	APU A 1名	APU B 1名	広外大 A 10名	広外大 B 10名	東西大 A 10名	東西大 B 10名

本事業の成果

【人材育成目的】

東アジア グローバルリーダー

- 実践的な中国語・朝鮮語・英語の語学力
- 多文化間調整が可能なコミュニケーション能力と判断力
- 東アジア人文学の専門的知識と分析力

東アジアを中心とする
グローバルな舞台で
実践的に活躍する人材へ



プログラム生の学び

派遣前学習

第3モードカリキュラム適用3年目となる2024年度は、9期生12名がプログラムに参加しました。立命館アジア太平洋大学(APU)のIAコース生とともに、2025年度からの移動キャンパスのための派遣前学習に取り組んでいます。

結団式



日中韓のCAP 9期生とIAコース生総勢54名がオンラインで一同に集まった結団式。移動キャンパスに向けた抱負を自国語以外の言語で発表しました。来年度からの移動キャンパスでともに学ぶ同級生たちと初めて顔を合わせる機会となり、留学への期待が一層高まりました。(10月10日)



韓国の大学生、中国人留学生との交流

CAP正課授業を利用して、春学期には韓国・亜州大学校の学生とオンライン交流を(5月16日、21日)、秋学期には立命館大学に留学している中国人留学生との交流を行いました(11月14日)。朝鮮語を学びはじめた春学期は通訳を介しての交流が中心となりましたが、秋学期には2、3人のグループに分かれて、自分たちで決めたテーマに従い、中国語で活発に意見を交わしました。協定校のプログラム生以外の中国人学生も参加して新たな交流の機会を得るとともに、実際に中国語を使って会話をすることで、移動キャンパスに向けてモチベーションを高めることができました。



各種ガイダンス・アクティビティ

履修ガイダンス

共同研究室ガイダンス

移動キャンパス手続きガイダンス

結団式

Campus Asia Homies活動

キャンパスアジア専用科目

キャンパスアジア演習Ⅰ・Ⅱ

中国語(キャンパスアジアⅠ・Ⅱ)

朝鮮語(キャンパスアジアⅠ・Ⅱ)

立命館・APUプログラム生の学び

2024年度は2回生（12名）、3回生（7名）、IAコース生（6名）がそれぞれ2グループにわかつて移動キャンパスに参加しました。韓国・東西大学校ではプログラムにとどまることなく、授業以外にも東西大のさまざまな行事に参加して知見を得ることができました。中国・広東外語外貿大学においても学内外での交流活動を行い、コミュニケーション力の向上をはかるとともに、異なる文化・価値観への理解を深めることで、他者への共感力や適応力を培うことにもつながっています。

韓国・東西大学校



中国・広東外語外貿大学



東西大での主なアクティビティ

歓迎会 インターナショナル・キャンプ

東西大学術エキスポ CAPコンテスト

韓国現地文化体験学習 グローバル・ウィーク

グローバルリーダー特講 ランゲージ・エクスチェンジ

広外大での主なアクティビティ

歓迎会 國際文化祭

餃子作り体験

韓国観光社見学

漢方薬博物館見学

書道体験



中韓プログラム生の学び

春学期に中国20名、韓国14名、秋学期には中国20名、韓国13名のCAP生を受け入れました。昨年度に引き続き立命館小学校との小大連携事業として「言語を通した未来の架け橋プロジェクト」に参加しました。小学校に出向いての交流合同授業に加え、週1回の中国語・朝鮮語学習「放課後プロジェクト」では、小学生に対して中韓CAP生が個別指導し、保護者を招いての成果発表会が行われました（7月12日、1月10日）。

また、立命館宇治高等学校では、授業内での中韓CAP生との交流会が開催され（10月23日）、代表学生の発表や小グループに分かれてのディスカッションを行い、互いの学校生活や文化について知見を深める充実した時間となりました。

立命館小学校との交流



CAP×立命館宇治 学生交流会



各種ガイダンス・アクティビティ

履修ガイダンス

生活ガイダンス

共同研究室ガイダンス

帰国ガイダンス

グループ面談

Campus Asia Homies活動

キャンパスアジア専門科目

キャンパスアジア演習Ⅲ・Ⅳ

キャンパスアジア日本研究Ⅰ～Ⅳ

日本語（総合）Ⅰ・Ⅱ

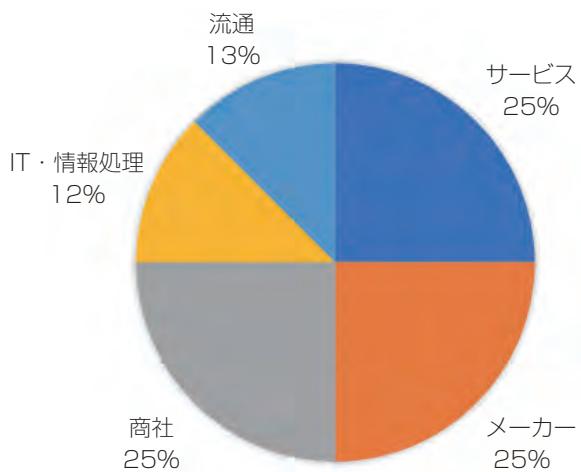
日本語（聴解口頭）Ⅰ

日本語（ライティング）Ⅰ・Ⅱ

日本語（キャリア日本語）Ⅰ・Ⅱ

6期生の進路・就職状況

本学6期生は、コロナ禍で始まった大学生活の中でもプログラムでの学びを進め、コロナ以降初めて中国・韓国両方の現地での移動キャンパスを経験しました。卒業後はプログラムで培った経験や語学力を生かした国内外での活躍が期待されます（具体的な業種は下表を参照）。中韓プログラム生もそれぞれの国内での就職・進学だけでなく、日本をはじめとする海外の大学院への進学を希望するなど、キャンパスアジアから世界への挑戦を目指す学生も増えています。



キャンパスアジア同窓会 (CAP+)

1月18日、立命館大学衣笠キャンパスで2024年度キャンパスアジア同窓会が開催されました。今年度は日本人修了生だけではなく、移動キャンパスから帰国した日本人のCAP現役生、日本に留学している中韓のCAP現役生、卒業後に日本の大学院に進学した中国人修了生、韓国から来日した韓国人修了生も多数参加しました。

昨年度に引き続き、日中の修了生が、CAPでの経験を活かして現在のキャリアに至った講演や、現役生の自主団体であるCampus Asia Homiesの活動報告がされました。また、韓国・東西大に集まった韓国人修了生や、それぞれの滞在先から接続した中国人修了生・現役生とともにオンラインでの交流の時間を持つことができ、参加者にとって有意義な同窓会となりました。今後も学年や国境を越えてCAP生の連携を深め、同窓会組織の一層の充実に取り組んでいきます。



日中韓プログラム生卒業論文タイトル

キャンパスアジア・プログラムで学び、キャンパスアジア教授会で修了が認定された学生には、3大学が共同で発行するプログラム修了証が授与されます。修了認定には、2年間の移動キャンパスを完遂すること、卒業論文のサマリーを日中韓3カ国語で作成することなどが条件となっており、キャンパスアジア・プログラムの学びを集大成させることが求められます。2024年度に認定された修了生のリスト、および修了生が提出した卒業論文のタイトルは以下の通りです。

立命館大学の修了認定

①2024年夏認定（2024年9月卒業）

氏名	期	卒業論文のタイトル
岡本 彩	5	語彙から見る日中の言語的相違——「キャラクター」と「吉祥物」

②2025年冬認定（2025年3月卒業）

氏名	期	卒業論文のタイトル
嵐 多恵	6	カフェでコーヒーを飲むことに対する価値認識～釜山の若者を対象に～
島崎 駿一	6	東アジア言語同時学習者の中間言語分析を通じた第二言語習得研究 ——キャンパスアジア・プログラム参加学生の言語学習状況をもとに——
高井 はる	6	日中韓の婚姻数減少の理由——アンケートから見る若者の結婚観——
長谷川 瑠維	6	ジェーンエアにおける階級とジェンダーの描写
藤林 もえ	6	日韓関係における釜山の観光交流拠点としての役割
松本 茉鈴	6	中国市場における中国製品に見られる日本語表記
丸岡 羽凜	6	「国歌から見る日中韓の国民性について」

広東外語外貿大学の修了認定

①2024年夏認定（2024年6月卒業）

氏名	期	卒業論文のタイトル
王 馨亿	6	2010 年代韩国电影中的女性形象——从中国人的视角来看——
潘 昭颖	6	对日本和中国年轻世代“低欲望”现状的考察
杨 天妙	6	清代木版年画与浮世绘的女性形象——以中日庶民艺术文化为视野
陈 含	6	中日文末助词对照研究
欧阳 楚婧	6	关于中日盂兰盆节的比较研究——以其历史变迁及其特征的差异化为中心——
王 翊歌	6	中日“仙鹤”图样文化比较研究
梁 碧月	6	汉字在朝鲜半岛的使用历史以及在韩国发展过程中的变化
周 玮瑞	6	少子化与中日大学生就业情况的变化
蔡 文迪	6	中日韩狐信仰的嬗变
李 欣雨	6	从东亚女间谍电影看性别和身份认同问题——以《川岛芳子》《生死谍变》《色戒》为中心
马 藤	6	好莱坞电影文化横行下“亚洲电影”话语体系构建的可能性
何 佳艺	6	战后日韩两国家庭观念的变化——儒家传统与西方文化的对立融合
刘 思岑	6	中日大学入学率的比较研究——以地域差异为中心——
谢 茜怡	6	从贫民窟看中日韩三国的教育不平等问题-以京都崇仁地区、广州石牌村、首尔的九龙村为例——
钱 俊逸	6	从新海诚电影中看现代日本人的灾害认知——以《铃芽之旅》为中心
黄 芷瑜	6	中日年轻一代文化中的SNS 社交应用——基于心理层面的考察
刘 雨琦	6	中日韩三国年轻人生育意愿的比较研究
王 琛	6	试析神道教和佛教能够在现代日本和平共处的原因
陈 树远	6	后现代主义文学中日对比研究

東西大学校の修了認定

①2025年冬認定 (2025年2月卒業)

氏名	期	卒業論文のタイトル
이진혁	4	한일 애니메이션 산업 비교 연구
강다희	5	한국 웹툰의 글로벌 시장 분석 및 진출 방안
김진솔	5	한국과 일본의 이주노동자 정책의 현황과 해결방안
이예지	5	한국과 일본의 교통약자 이동권 보장 현황과 과제 -신체적 약자를 중심으로-
장준혁	5	한국 일본의 고용시장 구조와 문제
고병진	6	콘텐츠 IP를 활용한 동아시아 고전의 재해석 -『삼국연의(三國演義)』를 중심으로 -
이세현	6	동아시아 뷰티시장에서 한국 화장품 브랜드의 경쟁력에 관한 연구 -문화적 차이와 마케팅 전략을 중심으로-

CAMPUS ASIA HOMIES (学生団体)

立命館大学・立命館アジア太平洋大学・東西大学校（韓国）・広東外語外貿大学（中国）の4大学に所属するプログラム生が親睦を深めるとともに、各々の国の言語や文化を理解しより深い認識を得るために活動を行うことを目的として、2022年5月に発足しました。

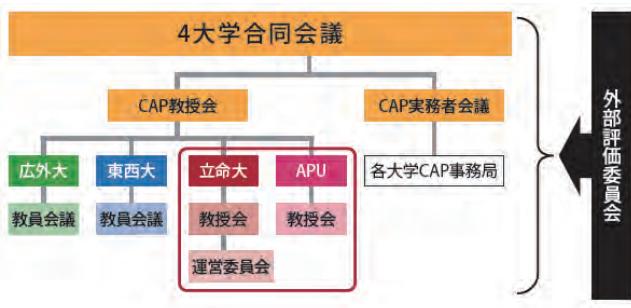
タンデム・パートナー制度を用いた自主学習および学習報告や、大学キャンパス内外における学生間での国際交流を通じて、プログラム生としての成長を図るとともに、3カ国の学生たちによる主体的な学びを実現する一助となっています。



キャンパスアジア・プログラム協議組織

【運営組織】

第3モードカリキュラムが4年目を迎え、日中韓4大学の組織による運営・協議は滞りなく進んでいます。



4大学教職員合同会議・実務者会議

2024年度は、広東外語外貿大学において会議が開催されました。本学からは事業団長をはじめ、プログラム教職員が中国・広州へ赴き、各大学によるプログラムの現状報告や学生の情報共有、ポストCAPをめぐる議論など、今後のプログラムについて、忌憚のない活発な議論を交わしました。(7月7日)



キャンパスアジア運営委員会

本学では、文学部教授会、文学部執行部との連携を密にし、プログラム全体にわたる検討と承認を行うキャンパスアジア運営委員会を設置しています。プログラムの進捗状況や課題を共有するとともに、緊急時等の対応についても協議する場となっています。

キャンパスアジア事務局会議

月1回開催している事務局会議では、プログラムの実務に携わる教職員がプログラムの細部にわたる事項を確認・検討するとともに、派遣・受入プログラム生の学習・生活状況に関する情報を共有して必要な対応を協議しています。日常的な情報共有や議論も含めて、円滑かつ発展的なプログラム運営を担っています。

キャンパスアジア教授会

プログラム生の修了認定や共同運営科目の新設など、教学を掌るCAP教授会は、日中韓4大学によりオンライン会議およびメール会議で実施されています。今年度は6月・9月・2月に開催し、日中韓あわせて34名の修了生を輩出するとともに、教学の質的向上に関する議論を交わしました。

広報・成果発表

キャンパスアジア・プログラムウェブサイト（www.ritsumei.ac.jp/campusasia/）では、本プログラムに関する基本的な情報を公開しています。動画を始め、プログラムで創りだされたさまざまな成果を発信するコンテンツを公開しています。また、キャンパスアジアブログは、立命館プログラム生と中韓プログラム生によって記事が執筆され、留学生活の生の声を伝えています。公式インスタグラム（[ritsumei_campus_asia](https://www.instagram.com/ritsumei_campus_asia)）では、プログラム生の日常的な授業や活動、留学中の様子などについても随時発信しています。

キャンパスアジア・プログラムウェブサイト



公式 Instagram



公式 YouTube



公式ブログ



2024年度のあゆみ

【2024年】

4月1日	日本語科目担当者会議
4月4日	立命館9期生履修ガイダンス 入学後募集説明会
4月9日	入学後募集面接選考
4月25日	立命館9期生共同研究室ガイダンス
5月16日・21日	9期生・亜州大学校（韓国）オンライン学生交流（キャンパスアジア演習Ⅰ・朝鮮語Ⅰ）
5月20日～23日	中国・韓国プログラム生 グループ面談
5月23日	キャンパスアジア教授会
6月22日	韓国・東西大学校 春学期終了
6月28日	中国・広東外語外貿大学 春学期終了
7月12日	CAP×立命館小学校「言語を通した未来の架け橋プロジェクト」発表会
7月23日	立命館7期生キャリアセミナー
7月27日	2024年度秋学期渡航前ガイダンス
8月1日	4大学（立命館・APU・東西大・広東外大）合同会議（於：広東外語外貿大学）
9月2日	キャンパスアジア教授会
9月3日	韓国・東西大学校 秋学期開始
9月9日	中国・広東外語外貿大学 秋学期開始
9月14日	中国・韓国プログラム生 生活・履修・共研ガイダンス
10月10日	9期生結団式 立命館アジア太平洋大学 IAコース生語学学習ガイダンス
10月23日	CAP×立命館宇治高等学校 学生交流会
11月1日	立命館9期生移動キャンパスガイダンス
11月11日～14日	中国・韓国プログラム生 グループ面談
11月14日	9期生・中国人留学生交流（キャンパスアジア演習Ⅱ）
12月13日	2024年度ビザガイダンス
12月21日	韓国・東西大学校 秋学期終了
12月27日	中国・広東外語外貿大学 秋学期終了

【2025年】

1月18日	キャンパスアジア・プログラム第3回同窓会総会
1月22日	2025年度春学期渡航前ガイダンス
2月7日	キャンパスアジア教授会
3月4日	韓国・東西大学校 2025年度春学期開始
3月10日	中国・広東外語外貿大学 2025年度春学期開始
3月17日	中国・韓国プログラム生 2025年度春学期 オリエンテーション
3月18日	中国・韓国プログラム生 2025年度春学期 生活ガイダンス
3月21日	立命大キャンパスアジア・プログラム修了式
3月25日	中国・韓国プログラム生 2025年度春学期 履修ガイダンス

プログラム生の紹介

立命館大学

9期生

石田 陽梨	井上 �瑛連	井上 遥奈	小島 奈々
柴田 朱那	神野 愛奈	高橋 美穂	中村 衣咲
中村 夏々波	伴 野乃花	松場 琴音	脇本 俊輔

広東外語外貿大学

春学期新規受入生

GAO Jinsongjie	HUANG Xinyi	HONG Chuanjie	ZHOU Yuxuan
ZHANG Heng	CHEN Haowen	YANG Yufan	LIU Xinglin
LIU Beibei			

秋学期新規受入生

AN Ni	YIN Xuan	HAN Zhuorui	HUANG Zihan
XU Jiahui	XU Chang	ZHANG Kerui	ZHANG Xuyue
YE Xintong	LUO Rongrong		

東西大学校

春学期新規受入生

LEE Suhyeok	LEE Yunju	KIM Yehee	KIM Junyeong
KIM Cheongmin	NAM Minyeong	BAE Hayoung	YU Sujong
YOON Mingyu			

秋学期新規受入生

KIM Injun	KIM Yeonjoo	CHOI Sungbeen	JO Jueun
PARK Shinhoo	MOON Hyewon		

教職員紹介

〈事業団長〉	遠藤 英樹
〈担当教員〉	上野 隆三 庵治 由香 金津 日出美 三木 貴司 尾崎 順一郎
〈担当職員〉	平田 良佑 朴 香連 西村 葉子

2024年度 キャンパスアジア・プログラム事業報告集

発行日 2025年3月31日
編集兼発行者 立命館大学文学部 キャンパスアジア・プログラム
〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1
<https://www.ritsumei.ac.jp/campusasia/>



CAMPUS ASIA PROGRAM

